



最高の安全・安心を追求し

大阪から元気を創りつづける

大阪市高速電気軌道株式会社
代表取締役社長 河井英明

平素より Osaka Metro をご利用いただき、誠にありがとうございます。また、日頃から当社の事業運営に対してご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

当社は、大阪市内を中心に 141.0km、134 駅の鉄道ネットワークを有し、社会経済活動やお客さまの日常生活に欠かせない移動手段であり、大阪の移動を支える社会インフラの根幹としての責任を負っています。この責任を果たすため、私たちは「安全はすべてに優先する」との強い決意のもとで、日々の保守・点検、訓練、運行管理など、すべての業務において細心の注意を払い、事故が発生しないよう努力を重ねています。加えて、近年、頻発する大雨や地震などの自然災害への備えを強化するとともに、デジタル技術導入による点検の高度化に取り組むなど、安全・安心に関わる投資も継続して実施しております。

また、「ひとにやさしい交通機関」の精神のもと、駅や車内のバリアフリー設備の拡充や多言語案内・AI 案内サイネージの整備など、お客さま一人ひとりの視点に立ち、サービスの充実を図ることで、より快適で便利にご利用いただける環境づくりを行っております。

さて、2025 年大阪・関西万博がいよいよ開幕し、大阪は、今、国内外から多くの人々を迎え、活気にあふれています。Osaka Metro は、この大阪・関西万博の輸送を担う交通ネットワークの中核として、安全・安心な輸送サービスを徹底するとともに、輸送需要の大幅な増加に対応するため、列車の増発や案内体制の強化、アプリ等での情報発信などのサービス充実を図るほか、万博輸送に特化したシミュレーション訓練を強化するなど、すべてのお客さまに最高のサービスを提供できるよう万全の備えを整えております。また、中央線においては、自動運転化を見据えた最新技術を備える駅設備、新型車両を導入し、将来の企業環境の変化に対応するためのワンマン運転を開始しております。このように、万博をきっかけとして、将来に必要なとされる交通の進化にも積極的に取り組んでおり、ハード・ソフト両面での強化を万博後の大阪の発展に繋げてまいります。

今後も、「お客さまに安心してご利用いただけること」を全社員の誇りとして、安全・安心の確保・向上のための取組みを全力で進めてまいります。皆さまにとって、Osaka Metro がこれからも信頼できる存在であり続けられるよう努力してまいりますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。